

日学・黒板アート甲子園®2020 全入賞作品を発表

withコロナの中、全101作品から、最優秀賞は好文学園女子高校(大阪府)が初受賞

優秀賞は、大宮光陵高校(埼玉県)、善通寺第一高校(香川県)、会津学鳳高校(福島県)に決定



黒板-白板メーカーの日学株式会社(東京都品川区 代表取締役社長 吉田朋弘)は、2015年から通算6回目となる、全国の中高生を対象にした黒板アートの大会、日学・黒板アート甲子園®2020の結果を公開しました。

(黒板部門の入賞作品一覧はリリース3枚目)

■メイン大会(黒板アート高校生) 最優秀賞



好文学園女子高等学校(大阪府) / 好文学園黒板アートAチーム(11人) / 懐かしい未来

<制作エピソード>

ポティチエリの「春」という作品をオマージュし、いつもの春の楽しく気持ちも踊るような日常を描きました。コロナ禍の影響で普段当たり前のようにできていたことができなくなってしまったことや、自分たちの失われた日常への気持ちを黒板に込め、楽しい雰囲気や表現しました。

<審査員長 武蔵野美術大学 三澤一実 教授 コメント>

ポティチエリの「春」をオマージュした作品で、高校生の楽しそうな様子がリアルに描かれ、これから新しい生活が始まっていくようなイメージを与えてくれる作品です。今年の春は新型コロナウイルスの影響で、こういう楽しい雰囲気はありませんでしたが、見る人を非常に前向きな気持ちにさせてくれるパワーがある作品だと思います。細かいところまでこだわりを持って書き込まれているのも魅力的で、全審査員とも最優秀賞に異論がありませんでした。

今回の2020大会は、メイン大会(高校生)で、101点の作品応募、45校の参加、ジュニアの部(中学生)は応募作品27点、16校から参加をいただきました。

メイン大会の応募作品数は、対前大会比で70%弱、参加校数は約51%となりました。[右表を参照]

応募作品数は例年並みでしたが、毎年多くの応募をいただく静岡、神奈川の高校の参加がコロナの影響による課外活動の時間制限、空き黒板がないなどの事情で大きく減少して参加校数に影響しました。

他方、緊急事態宣言解除後の5・6月、通販で購入できるミニ黒板などで個人参加できるTwitter企画を実施し参加いただいた生徒さんが応募されたり、校内限定文化祭で初めて黒板アートに挑む朝霞西高校でワークショップをおこない多くの作品に応募いただいたりなど、実りある黒板アート普及の活動ができました。

主催社として、withコロナで大変な状況でも今回応募いただいたことに感謝すると共に、応募を検討するも、課外活動の時間制限、文化連盟の活動との重複、進学に絡むことなどで参加できなかった学校にも感謝いたします。

	応募作品数(カッコ内高校生)	参加校数(カッコ内高校生)
2020大会	128点(101)	61校(45)
2019大会	188点(145)	109校(88)
2018大会	143点(107)	77校(60)
2017大会	126点(110)	72校(62)

※直近4大会 黒板アート部門(メイン大会高校生+ジュニア中学生)推移



黒板アーティスト鈴木らなさんに協力いただきワークショップを実施

■メイン大会(黒板アート高校生) 優秀賞 3作品

埼玉県立大宮光陵高等学校 / とりずき(3人) / Colored owl “過去2回の最優秀賞 受賞校”



＜制作エピソード＞

高校生になり初めての黒板アートです。これから色々な事を経験して、無色から様々な色に染まっていきたいという想いを込めました。森の賢者と呼ばれる梟の大きく羽ばたく様子で、私達の大きく成長しようという気持ちを表現しました。

香川県立善通寺第一高等学校 / うみんちゅ(5人) / 消し忘れ注意！！ “2回目の参加で上位入賞”



＜制作エピソード 抜粋＞

完成したのは夏休みの最終日！次の日から授業が始まるので、皆で制作した作品をたった一日で全て消さなくてはならず、黒板消しで消している時にも悲しい気持ちになりました。

しかし、今回この5人で協力して最後まで投げ出さずに一つの作品を作り上げた経験は大人になってもきっとずっと忘れない価値のあるものになったと思います。

※スペースの都合上、抜粋しました。954文字の全文は大会サイトをご覧ください。

福島県立会津学鳳高等学校 / 会津学鳳高校美術部(6人) / 掴め!! “前回の最優秀賞 受賞校”



＜制作エピソード＞

屏風を押しわけ、何かを掴み取ろうとする猫。その手が求めるのは、夢か、希望か、猫じゃらしか…。いろいろ想像して楽しんでください。観てくれた人の元気が出て、目線を上に向けたいような作品を目指しました。明るい未来が掴めますように！

■ジュニアの部(黒板アート中学生) 最優秀賞

川崎市立金程中学校(神奈川県) / 美術部2年(3人) / 『セカイ創造』 **大会史上初の2年連続受賞**



＜制作エピソード＞

「黒板のうらがどうなっているのか…」を考えて描きました。普通の黒板は普段の姿、倒れた黒板の裏は自分たちの想像の世界、つまり、マイワールドを表しています。タイトルも含め、色の鮮やかさや描いたものの印象で非現実的感のある世界にしました。タイトル『セカイ創造』の世界、がカタカナなのは、現実空間である「世界」と区別をつけるためです。この作品を通して、自身のオリジナリティーを表現する楽しさを感じてほしいです。

■白板アート甲子園(ホワイトボードの部) 最優秀賞

東京都立六郷工科高等学校 / 夢の別れ(2人) / 東京の夜景 “初入賞”



＜制作エピソード＞

東京オリンピックに向けて、世界中の人々に東京の街の美しさを伝えたいと思ったからです。色は7色（黒、赤、青、黄、緑、オレンジ、ピンク）を使用しました。お互いの色が重ならないように描くのと、明暗をはっきりさせることが大変難しかったです。

特に月と空のリアルな表現を生み出すために、実際の写真を何度も見直して描く工夫をいたしました。

黒板アート甲子園2020 メイン大会 入賞作品一覧

NO.	作品画像	学校名	都道府県	チーム名	人数	作品名	入賞名
1		好文学園女子高等学校	大阪府	好文学園黒板アートAチーム	11	懐かしい未来	最優秀賞
2		埼玉県立大宮光陵高等学校	埼玉県	とりずき	3	Colored owl	優秀賞
3		香川県立善通寺第一高等学校	香川県	うみんちゅ	5	消し忘れ注意！！	優秀賞
4		福島県立会津学鳳高等学校	福島県	会津学鳳高校美術部	6	掴め!!	優秀賞
5		福島県立福島西高等学校	福島県	デザレンジャー！	5	出会い	北海道・東北エリア賞
6		埼玉県立大宮光陵高等学校	埼玉県	カエルlady	2	Enjoy rainy day	関東エリア賞
7		長野県長野西高等学校	長野県	長野西美術班	8	鵬程万里	東海・北陸・甲信越エリア賞
8		奈良県立磯城野高等学校	奈良県	美術部	26	悠久の彩り	近畿エリア賞
9		島根県立江津高等学校	島根県	江津高校美術部2018	5	理科室 i n 5 2 (ごうつ) の海	四国・中国エリア賞
10		久留米大学附設高等学校	福岡県	黒板に絵を描く人たち	4	タウマゼイン	九州・沖縄エリア賞
11		埼玉県立朝霞西高等学校	埼玉県	にねんいちくみ	11	青空の下、キミの隣で。-in Asaka station-	審査員特別賞 三澤
12		千葉県立茂原高等学校	千葉県	茂原高校美術部	12	暁の虎	審査員特別賞 熊沢
13		好文学園女子高等学校	大阪府	好文学園黒板アートBチーム	10	刹那	審査員特別賞 西村
14		聖ヨゼフ学園高等学校	神奈川県	らりとせな	2	暮れなずむ頃	日学特別賞
15		埼玉県立大宮光陵高等学校	埼玉県	いただきます。	4	appetite	日学特別賞
16		静岡県立富士宮東高等学校	静岡県	深夜の206号室	6	テストなんていや！！！！	日学特別賞
17		埼玉県立大宮光陵高等学校	埼玉県	シゲフーズ	5	「あっ、」	入賞
18		京都府立福知山高等学校	京都府	福知山高校美術部	13	前に進め！	入賞
19		長崎県立島原高等学校	長崎県	Bell tree	5	夏の思い出	アイデア賞
20		埼玉県立大宮光陵高等学校	埼玉県	未知のうさぎ	4	むげんのなつやすみ	ユーモア賞
21		埼玉県立朝霞西高等学校	埼玉県	悶閻	9	夜の花火～人影と共に～	日本白墨工業賞

黒板アート甲子園2020 ジュニアの部 入賞作品一覧

NO.	作品画像	学校名	都道府県	チーム名	人数	作品名	入賞名
1		川崎市立金程中学校	神奈川県	美術部2年	3	『セカイ創造』	最優秀賞
2		名古屋市立神の倉中学校	愛知県	神の倉幕府	8	art animal	入賞
3		名古屋市立神の倉中学校	愛知県	こんべいとう	5	希望の光へ	入賞

※白板アート甲子園(ホワイトボード)・動画部門の入賞作品と作品講評、全応募作品は大会サイト、別紙リリースをご覧ください。

「日学・黒板アート甲子園® 2020」概要(黒板アート部門)・関連情報

■ **募集期間**：2020年3月18日～4月8日 ※緊急事態宣言後に応募締切の大幅延長を決定、最終的に9月23日(水)まで延長

■ **応募資格**：2019年4月1日～2020年4月8日時点で、高等学校(高等専門学校、専修学校及び各種学校などの生徒も含む)に在学中の方

※ 2019年度の3年生はもちろん、2020年度の新1年生も入学後に参加できます。

※ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修行年限ともに高等学校と一致すること。

※ 応募は2名以上のグループ単位(学級、有志メンバーなど)で受付。応募する場合、必ず在籍校からの承諾を得ること。

■ 主な応募規定

※1グループからの応募は1作品のみ。

※作品は、応募者本人が創作した未発表のもので、他に同一・類似作品がないもの、第三者の著作権、肖像権

その他の権利を侵害しないもの、またはそのおそれがないものに限り(漫画アニメなどのキャラクターや著名人などが描かれた作品は受付不可)。

※黒板をキャンバスとし画材は学校黒板用チョークのみをご使用ください(色の制約は無し、オイルチョーク、水彩塗料は使用不可)

※黒板に装飾物をつけたり、作品に人物が写りこむことはご遠慮ください。プロジェクターなどの投影機で画像などを映したトレースはお控え下さい。

※応募作品の著作権は、結果発表をもって日学へ移管されるものとします。

■ 賞 ：最優秀賞1点/賞状とQUOカード3万円分、スタンド式黒板 エリア賞6点/賞状とQUOカード8千円分 審査員特別賞3点/賞状とQUOカード5千円分 ユーモア賞1点/賞状とミニ黒板1台 日本白墨工業賞1点/賞状とチョーク一式	優秀賞3点/賞状とQUOカード1万円分、ミニ黒板 日学特別賞3点/賞状とスタンド式黒板 アイデア賞1点/賞状とミニ黒板1台 入賞2点/賞状とミニ黒板1台 参加賞/チョークセット(1作品ごと)
--	---

ジュニアの部・動画の部 最優秀賞1点/賞状とスタンド式黒板 入賞2点/賞状とミニ黒板1台

■ **主催**：日学株式会社

■ **協賛**：廈門日学文教用品有限公司、日本白墨工業株式会社、大洋株式会社

■ 審査員



みさわ かずみ
三澤 一実氏
武蔵野美術大学 教授



くまざわ かなこ
熊沢 加奈子氏
日本チョークアーティスト協会 会長



にしむら あい
西村 愛子氏
駒沢女子短期大学 准教授



よしだ ともひろ
吉田 朋弘
日学株式会社 代表取締役社長

■ 黒板アート甲子園作品集

2018年9月、辰巳出版グループの日東書院より、応募作品250点以上を掲載した

作品集「黒板アート甲子園作品集～高校生たちの消えない想い」が出版。本年4月に増刷される



黒板アート甲子園はこれまで累計700近い作品応募、3600人を超える生徒さんに参加いただきました。日学株式会社は今後も、黒板アート甲子園の開催、黒板アートの普及を通じ、手で書く描く行為の価値を広め、彩り豊かな黒板アートを多くの方々に観て共感いただき、若者達の活躍の場の拡大・教育-文化の発展に貢献し続けていきます。

【問い合わせ先】

日学株式会社 〒140-0014 東京都品川区大井1-49-15YK-17ビル5F TEL:03-6429-7070(FAX:下4桁2520)

担当:管理本部 広報 下村 尚明 E-mail:shimomura.n@nichigaku.co.jp

◆大会サイト<http://kokubanart.nichigaku.co.jp/> ◆大会Twitter <https://twitter.com/kokubanart2015>

主催社 日学株式会社 1957年9月12日設立(創業64年目) 資本金：5,000万円 代表取締役社長 吉田 朋弘

学校などの教育関連、公共機関・オフィス向け、黒板、ホワイトボード、電子黒板、掲示板などのメーカー。高品質なアルミホーロー表面材を使用した学校黒板、電子黒板機能プロジェクター付き学校ICT関連商品「ecbo・エクボ」、壁面ホワイトボードSMW・不燃認証を取得した不燃SMWなどを企画開発・製造・販売